

# 後援会だより



向川 静孝

平成28年2月吉日

〒939-1535 南砺市石田48

TEL 22-2084

日頃より、格別のご支援とご指導を賜り厚く御礼申し上げます。  
公共施設再編計画内容を送付致します、御一読頂ければ幸いです。  
皆さまのご意見ご要望を市政に反映させることが、私の使命と考えて  
います。 ご意見やご要望をお寄せください。

28年3月定例議会の議案として  
審議されます

## 「南砺市公共施設再編計画」が進められています…!

### 1. なぜ今、公共施設再編なのか

南砺市公共施設等総合管理計画における財政シミュレーションで、今後30年間で公共施設面積を約50%縮減しなければ現在の行政サービスの水準を維持することができないとの結論を受け、将来にわたり持続可能な行政運営を行うために、公共施設として維持すべき施設機能を考慮しながら、公共施設の保有総量の縮減を図るため、個別施設の具体的な再編のあり方を検討。

### 2. これまでの経緯

①公共施設等総合管理計画策定（平成27年9月）

②公共施設等総合管理計画（案）住民説明会の開催（平成27年7月）

③住民アンケートの実施（平成27年8月）

④公共施設再編計画（検討案）住民説明会・地域審議会、行政改革推進委員会の開催  
（平成27年10月）

⑤公共施設再編計画（素案）住民説明会・地域審議会の開催（平成28年1月）

⑥行政改革推進委員会（平成28年2月）

### 3. 再編計画の基本方針の概要

- ①今ある施設の有効活用を図り、原則として新規施設は建設しない。止むを得ず新設する場合は、同等の面積以上の施設を縮減する。
- ②更新（建替え）は、行政サービスの内容を重視し、他の今ある施設との複合化を検討します。なお、建て替え後の面積は、建替え前の面積を上回らないようにする。
- ③持続可能な行政運営ができる規模まで公共施設面積で 50%、25 万㎡を目標に縮減する。
- ④施設を廃止するだけでなく、民間へ譲渡するなど、地域活性化に向けて可能な限り施設の有効活用に努める。
- ⑤公共施設を一元管理する部署を設けて、計画の確実な実行を図る。
- ⑥民間の力を活かすことで、行政サービスの向上や税収増、経費の節減に向けた様々な取り組みを続け、地域経営を意識した施設運営を図る。
- ⑦個別具体的な実施計画となる公共施設再編計画を策定する。
- ⑧本計画の縮減目標を下回る場合は、後世への負担を軽減するための維持管理経費等相当分を、基金として積み立てる。

#### 4. 再編面積

「南砺市公共施設等総合管理計画」では、公共施設保有総量で約 50%、25 万㎡を目標に縮減するとしています。しかし、今まで開催してきた市民説明会等の市民の意見を踏まえた結果、縮減計画面積は約 19 万㎡となり、**縮減目標面積より約 6 万㎡少なくまった。**

#### 5. 縮減目標面積が

##### 未達成による対策

縮減目標面積に達しなかったことによる、30 年間の施設整備費用の収支不足額は 156 億円になる。

この不足分については、将来世代の負担を軽減するため、今後 5 年間は、**毎年度 5 億 2 千万円の積み立て**を目標に基金造成に努める方針。

### 6. 計画期間

南砺市公共施設再編計画の計画期間は「平成 28 年度から平成 57 年度」までの 30 年間とし、5 年ごとに人口や財政状況の推移、施設の利用状況等から抜本的に計画を見直す中で、**縮減目標面積（25 万㎡）の達成に向けて再編を進める計画です。**

短期	中期	長期	
		前期	後期
1～5 年	6～10 年	11～20 年	21 年～30 年

## 再編の方向性の定義

再編の方向性		内 容
統合・複合化	統合	複数の類似する機能を有する施設を、既存の施設に統合するか、又は、新たな建物を建設して統合化を図ります。
	複合化	複数の異なる機能を有する施設を、既存の施設に集約して複合化を図るか、又は、新たな建物を建設して複合化を図ります。
譲渡	譲渡1	「無償」または「有償」で譲渡します。
	譲渡2	自治会等に限り、使用しなくなった場合は、市が再譲渡を受け解体することを条件に譲渡します。
	譲渡3	民間等には、必要があれば改修を行った上で譲渡し、固定資産税相当額を、期限を設けて支援します。維持管理や取り壊しに係る費用は、譲渡を受けたものが負担します。
解体		統合、複合化、譲渡ができない場合は、解体します。
維持	維持	利用時間の見直し、利用料金の見直し、指定管理者制度の継続等により、行政サービスの向上及び効果的・効率的な施設運営を図り、引き続き維持します。
	指定管理	新規に指定管理者制度を導入し、住民サービスの向上、効果的・効率的な施設運営を図ります。
	目的変更	現行の行政目的を廃止し、新たな目的に転換します。

## 福野地域の施設ごとの再編の方向性とスケジュール

(福野地域の再編計画に入っている施設の抜粋)

施設名称	延床面積 (㎡)	耐用年 数到来 年度	短期 1～5年	中期 6～10年	長期		再編の考え方
					前期 11～20年	後期 21～30年	
福野中部公民館	87	2045		複合化			福野産業文化会館・福野文化創造センターとの複合化
福野北部公民館	478	2032					公民館は、自治振興会の単位ごとに設置している市民活動の拠点施設であることから、継続的に維持・管理をおこなっていきます。耐用年数到来が近づいている施設については、他の施設との統合・複合化を図っていきます。
福野東部公民館	370	2030					
高瀬西公民館	347	2032					
福野南部公民館	430	2031					
福野西武公民館	388	2032					
安居公民館	342	2031					
福野産業文化会館	1,062	2011～ 2023		複合化			福野中部公民館・福野文化創造センターとの複合化
福野文化創造センター	6,111	2040				統合	統合化の検討。ただし、短期5年間に利用者が3割減となった場合は統合検討時期を前倒しする。福野中部公民館・福野産業文化会館との複合化の検討。
福野文化財収蔵庫	199	2015		統合			収蔵物を集約することで類似施設を統合
福野図書館(福野文化創造センター内)	1,351	2040				複合化	短期5年間に利用者が3割減となった場合、統合を検討
喜知屋	498	1930					短期5年間に利用者が3割減となった場合、活用方法を検討
福野体育館	6,405	2045				統合	体育館は、市民が気軽にスポーツを楽しむ施設です。しかしながら、他市と比較しても非常に数が多いのが実態です。このようなことから、人口規模を踏まえて適正な量への集約を進めます。そのためには、学校施設の開放を進めることでサービスを維持するとともに、5年間の利用状況をみながら、今後のあり方を定めていきます。しかし、短期5年間に利用者が3割減となった場合は、統合を進めていきます。
福野B&G海洋センター	1,720	2035					
旅川体育館	1,589	2024					
福野北部体育館	878	2039					
福野東部体育館	595	2042					
高瀬ふれあい体育館	544	2042					
福野南部コミュニティセンター	666	2043					
アクティブ東石黒	665	2031					
コミュニティ菅の山	646	2032					
福野テニスコート	81	2015					
旅川グラウンド	763	2051					短期5年間に利用者が3割減となった場合は、統合を検討

# 福野地域の施設ごとの再編の方向性とスケジュール

(福野地域の再編計画に入っている施設の抜粋)

施設名称	延床面積 (㎡)	耐用年 数到来 年度	短期 1～5年	中期 6～10年	長期		再編の考え方
					前期 11～20年	後期 21～30年	
福野農産物加工研 修展示施設	132	2024	譲渡3				譲渡できない場合は、休止後に解体
園芸植物園	2,069	2027～ 2030					利用者増及び指定管理料の削減に努め る。短期5年間に利用者が3割減となっ た場合は、統合を検討
福野児童センター 「アルカス」	566	2042				複合化	更新時に複合化を検討
特別養護老人ホーム 「福寿園」	10,836	2011～ 2056	譲渡3				社会福祉法人へ譲渡
福野データーサービス センター	750	2045	譲渡3				
旅川データーサービス センター	1,334	2038～ 2054	譲渡3				
福野シルバーワー クプラザ	493	2031～ 2037	譲渡3				譲渡できない場合は、休止後に解体
福野高齢者共同作 業センター	419	2021	譲渡3				
旅川福祉交流館	1,269	2012～ 2023	譲渡3				
福野保険センター (南砺家庭・地域 医療センター)	369	2029		統合			南砺市全体の考慮して施設の集約化を 進めます。保健事業及び庁舎再編と併 せて検討
南砺家庭・地域医 療センター	1,037	2055					維持していくが、病院改革プランに基 づく方向性を定める
南砺家庭・地域医療 センター内医療課	457	2029	統合				機能を(仮称)地域包括医療ケアセン ターへ移転
福野庁舎	5,578	1996～ 2037		統合			庁舎は南砺市1箇所を集約。行政セン ターの窓口業務は8箇所残す
もみじ野団地	1,717	1999～ 2022		解体			設備の老朽化が著しく、建替えが必 要。住まい・まちづくり計画作成時 (H28)に必要な戸数を検討し、建物更
旅川団地	1,736	2006～ 2030				統合	住まい・まちづくり計画作成時(平成 28)に、将来の必要戸数を検討し、建 物更新時に統合
梅ヶ島団地	1,849	2026～ 2035					
クリゾンテム住宅	3,074	2052					
柴田屋団地	1,866	2041					
松原団地	1,703	2034～ 2043					
旧富山地方法務局 福野出張所	194	2016	譲渡3				譲渡できない場合は、休止後に解体
旧福野第二保育園	1,043	2017	譲渡3				
旧福野安居保育園	305	2027	譲渡3				
旧福野高瀬保育園	315	2028	譲渡3				
旧福野北部保育園	660	2019～ 2027	解体				
柴田屋除雪機械格納庫	406	2021					建物更新時に集約化を検討
柴田屋資材倉庫	502	2023					
福野西部防雪管理棟	529	2007～ 2010					
福野高瀬防雪管理棟	54	2011					
旧福野マリンハウス (エコビレッジラボ)	118	2020	解体				
松原医師住宅	100	1998	譲渡1				譲渡できない場合は、休止後に解体